

福島県最低賃金

福島地方最低賃金審議会において改定額が答申されました

改定額 (時間額)

900円 → 955円 (+55円)

効力発生予定日 令和6年10月5日

※今後、福島労働局では、異議申出に対する手続や決定・公示などの手続を経て、福島県最低賃金を改正することとなります。

令和6年の労働災害発生状況（7月末現在速報値）

※添付資料参照。コロナ感染による災害件数を除きます

死亡災害1件（前年比±0）、死傷災害175件（同▲19件9.8%減）

傾向

- 全体的に減少しており、昨年度よりの減少傾向が継続しています。
- 化学工業、電気機械器具製造業、建築工事業、道路旅客運送業では災害の増加がみられます。
- 転倒災害が減少(54件→47件)する一方で、墜落・転落災害は増加(29件→33件)しています。

ひとこと

- いわき市でも例年になく高温多湿の日が続いており、今年7月～8月は、仕事中に熱中症を発症し救急搬送される事例が多数報告されています。熱中症防止対策の徹底とともに、早期の対応で重症化を防ぎましょう。

STOP！熱中症 クールワークキャンペーン（5月～9月）

職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値/全国）によると、7月までの死傷者数計が過去2番目の多さとなり、特に7月単月では最多となっています。

職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値／全国）

	1月～5月	6月	7月	7月末までの累積数
令和6年	19(0)	40(0)	188(10)	247(10)
令和5年	22(0)	45(0)	148(11)	215(11)
令和4年	18(0)	118(5)	116(8)	252(13)
令和3年	9(1)	26(0)	55(2)	90(3)
令和2年	14(1)	57(0)	22(2)	93(3)

※ 休業4日以上の死傷者数（括弧内は死亡者数）

改めて、熱中症予防対策の周知をお願いします。特に、厚さ指数(WBGT)の把握・活用による作業の中止等の徹底、異常を認めた際の救急隊の要請など、状況に応じた熱中症予防対応の一層の取り組みをお願いします。